

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2024年6月1日

施設名:宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

乳がん検診の読影媒体の違いによるがん発見率の変化

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2024年10月

【情報の利用目的・方法】

<目的>

塩釜医師会では近隣の二市三町の乳がん検診を2施設方式で行っていました。フィルムレス(検診で撮影した画像をデータで読影、診断する)運用を見据えて、2020年度より視触診を廃止し、フィルムを塩釜医師会で2人の医師で読影する方式に変更されました。結果、2021年度より完全フィルムレスで運用を開始し、2023年度より2021年度に乳がん検診を受診した方はデータ上での比較読影ができるようになりました。これまでは年間20～25症例のがんが発見されていたが、2023年度は42症例発見されました。この結果から読影方法が変わったことでがんの発見率が向上したものと考え、過去の受診数と要精密検査数、がん症例数を比較して、フィルムレス運用の有用性について調査することにしました。

<方法>

塩釜医師会自治体乳がん検診を受診した方の数、要精密検査になった方の数、がん症例を診断された数を比較し、読影方法と合わせて検討します。

【研究対象者】

2018年度から2023年度の塩釜医師会自治体乳がん検診受診者 47,546例

【研究に用いる情報】

塩釜医師会自治体乳がん検診を受診した方の数、要精密検査になった方の数、がん症例を診断された数・読影方法

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する質問等ありましたら、病院の診療時間内に以下の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。(その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。)

○研究内容に関する問い合わせの窓口

試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

機 関 名 : 公益財団法人 宮城厚生協会 坂総合病院 施設の長:富山陽介

責 任 者 : 田中由紀

分 担 者 : 村松香織、鳥畑暁子、武田斐子

連 絡 先 : 022-365-5175(代)

平日 9:00~16:30、土曜 9:00~12:00

(診療時間内でのお問い合わせにご協力ください。)